

平成26年度の糸島市社会福祉協議会 事業報告・収支決算報告

【事業報告】

平成26年度に実施した主な事業は次のとおりです。

○小地域福祉活動の推進

地域福祉計画等の実施初年度にあたり、地域福祉の核となる校区社協事業への支援や行政区での見守り活動についての学習会などに積極的に参加し、校区及び行政区等における相互の情報交換や市社協、行政との連絡調整を行いました。

○ボランティア活動福祉教育の推進

市社協ボランティアセンターでは、市社協ボランティア連絡協議会と連携し、研修会、相談、情報提供などの活動を行いました。

○受託事業の充実

市健康福祉センターあごら・ふれあい、高齢者福祉施設二丈苑の指定管理事業、地域包括支援センター、障害者相談支援セ

ンター、生きがい健康づくりデイサービス、移送サービス、配食サービスなどの受託事業を積極的に推進しました。

特に介護予防を目的とした市内119カ所で開催される「ふれあい・生きいきサロン事業」は、サロン代表者会議やサロン活動を支援するサロンボランティア研修会を開催し、サロン活動の充実・発展に努めました。

○介護保険事業等の効率的な展開

介護保険・障がい福祉サービスでは、ホームヘルプやデイサービス、ケアプランの作成のほか、障害者総合支援法に基づいた利用者に対する障害支援区分認定調査やサービス計画の作成に努めました。

特に、介護拠点センター「それいゆ」では、地域包括ケア推進のため、地域密着サービスである定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを実施するなど、在宅福祉サービスの充実に努めました。

現在、介護事業等における人材確保や介護等に従事する職員

のないよう職員一人ひとりが専門職としての自覚と資質の向上に努めます。

【収支決算報告】

平成26年の一般会計資金収支決算は、経常収入8億7721万円、経常支出8億8362万円、資金収支差額はマイナス641万円となり、施設整備等収支の固定資産売却収入360万円と財務活動収支の積立預金取り崩し収入を含めた当期資金収支差額は3461万円でした。

収入の内訳は、会費(地域ささえあい費、賛助会員など)、寄付金、共同募金配分金の自主財源収入が2242万円(全体の27%)、市補助金が4473万円(5.4%)、受託金(利用料含む)が2億6021万円(31.6%)、介護保険事業等の経営事業収入(利用料含む)が4億9382万円(60%)、その他(ボランティア活動保険助成金、福祉金庫償還金、実習受入謝礼等)の収入236万円(0.3%)。

支出の内訳は人件費支出5億3948万円(65%)、事務費支出1960万円(2.3%)、事業所支出2億4890万円(30%)、助成金支出2068万円(2.5%)、その他(共同募金配分一部返却、貸付金、負担金)131

万円(0.2%)でした。市社協の財政健全化を図るため、中期的な視野で抜本的な改善を図る必要があります。

※内訳の%は、繰入金・繰り出し金を除く収入支出の比率を出しています。

地域包括支援センターだより



相続・遺言、成年後見に関する無料相談会

地域包括支援センターでは、成年後見センターNPO法人・あい愛サポートの協力を得て、相続や遺言、成年後見に関する相談会を行います。当日は、行政書士が相談をお受けします。予約は不要ですのでお気軽にお越しください。

◎日時 6月13日(土)、7月11日(土)、8月8日(土)
9月12日(土) 10:00~12:00

福祉用具相談会

糸島地区介護保険事業者連絡会福祉用具部会では、介護用品に関することや福祉用具についての相談会を行います。お気軽にお越しください。

◎日時 6月18日(木)、7月16日(木) 13:30~15:30

◎場所 市健康福祉センターあごら

◎問い合わせ先 糸島市前原東地域包括支援センター
☎(321)0543



ひとり親家庭親子バスハイク

参加者募集



市社協と母子等寡婦福祉会「なごみ会」では、ひとり親家庭の親子を対象にバスハイクを行います。

夏の思い出づくりにぜひご参加ください。

◎開催日 7月12日(日)

◎目的地 北山少年自然の家(佐賀)

◎対象者 糸島市在住のひとり親世帯の親子

◎参加費 保護者1人につき1000円、
児童(小学生以上)1人につき500円

※昼食は本会で用意いたします。

◎申し込み締め切り 6月26日(金)

◎申し込み先 市社協 ☎(324)1660